

(株)長沢製作所の新製品「キーレックス3100」

暗証番号が簡単に変更できる「クイックナンバークチェンジ」機能搭載

(株)長沢製作所（埼玉県比企郡嵐山町、長沢昌幸社長）はスリムなデザインと機能性を融合させた「キーレックス3100」を7月1日より全国で発売開始した。

同社の「キーレックス」シリーズはハンドルが一体化されたボタン式の錠。暗証番号を設定して施錠する点がシリーズの共通特徴であり、同



キーレックス3100

社の主力商品ブランドとなつてい
る。今回発売となった「キーレックス3100」は8年ぶりのシリーズ
新商品。スリムな形状の中に様々な
機能を搭載させた。

新商品「キーレックス3100」
が持つ特徴の一つは「クイックナン
バークチェンジ」機能。この機能は一
つ前の4000シリーズから搭載し
た機能であり、暗証番号を再設定す
る場合、4000シリーズ以前は扉
から一度外して再設定しなければな
らなかったが、「クイックナンバーク
チェンジ」機能によって専用の鍵を
使って簡単に暗証番号を変更できる
ようになった。室内側の鍵（デイン



新登場のブラック色

ブルキー）を鍵穴に差し込んで右に
回すと暗証番号がリセットされ、新
しい暗証番号を再度入力して鍵を左
に回すと新番号が設定させる。

この「クイックナンバークチェンジ」
機能の利点を同社の営業部海外市場
開拓室の久保敏浩執行役員室長は次
のように語る。

「ボタン錠はオフィスや店舗など、
人の出入りの多い所では、暗証番号
を変更する頻度が高いという特徴が
あります。管理者にとって暗証番号
を簡単に設定し直すことができるの
は最大のメリットになります」

近年は民泊やシェアハウスなど、
新たな形態の暮らし方も社会ニーズ
として顕在化し、入居者の入れ替わ
りが頻繁に行われるケースも増えて
きた。こうした場合、手軽に暗証番
号の変更ができる機能は作業の省力
化になる。また、マンションや寮で
の入居者の変更時にも鍵交換の必要
がなく、コストをかけずに防犯性を

維持できる。

今回、操作部分を保護するカバー
を標準装備。カバーは本体と一体化
するデザインを採用して美観を損な
わず、更に取り外すことも可能。カ
バーを外した状態ではスペーサーを
使って雨水の浸入を防ぐ。色は従来
のシルバーとアンバーに加え、新色
のブラックを用意。耐候性に優れ、
雨水がかかる屋外にも使用できるた
め、門扉の鍵として使われるケース
も多い。新色のブラックは門扉との
景観でも相性が良く、意匠性も向上。
この他、扉を閉めると自動的に施錠
する「オートロック」機能、室内側
からボタン操作なしで扉を開けられ
る「アンチパニック・ワンアクション」
機能などを付与した。

新商品「キーレックス3100」
は同社の主力商品である「キーレッ
クス800」シリーズと同じ幅なの
で、取り替え需要にも対応。「クイ
ックナンバークチェンジ」をはじめと
する新機能を搭載した製品への交換
や、これまでキーレックスを扱って
こなかった新規の顧客層の開拓も目
指す。初年度の売上目標台数は50
00セット。設計価格は自動施錠の
鍵付きのタイプで4万4000円。